

# 船橋障害者自立生活センター ニュース

発行所：〒273 船橋市湊町1-6-12

・FAX 0474-32-4554

発行人：宮尾 修

1993年12月25日発行 第5号

編集人：杉井 和男

## 船橋障害者自立生活センター ピア・カウンセリング 集中講座のご案内

障害を持つ私たちが、地域で自立した生活を可能にするためには、介助システムや生活技術を習得する場、住宅相談など具体的な援助サービスが必要です。

これらのサービスを障害者自身の視点でとらえ直し、提供していくことと、制度の見直しなどを行い、障害者が力強く、しかも成果をエンジョイできる、そんな自立生活を創りだしていきたいと考えています。

そのためには障害をもつことで培ってきた力を、他の障害者をサポートするために役立てることが自立の一步と考えて、第一回の「ピア・カウンセリング集中講座」を下記の要綱で開催します。ふるってご参加ください。

### 記

日 時 1994年1月21日(金)～23日(日)

会 場 船橋中央公民館(船橋市本町2-2-5)

0474(34)5551

\*通いを原則としますが、宿泊希望の方は御相談下さい。

(費用別途)

定 員 15名(先着順)

参加費 10,000円(資料代)

1月22日夜に交流会があります。これは参加費別途1,500円となります。

支払方法 ・郵便振替 東京4-609088

・銀行口座振込 千葉銀行船橋市役所支店 総合069-3004449

参加資格 自立生活を実践、あるいは目指している障害者  
介助の必要な方はお申し出下さい。(有料)

申込方法 別紙申し込み用紙に必要事項を記入し、

〒273 船橋市湊町1-6-12

船橋障害者自立生活センターまでお送り下さい。

尚、ご質問等ありましたら、0474-32-4554(杉井)までお問い合わせください。

後 援 ・JIL(全国自立生活センター協議会)

・朝日新聞厚生文化事業団

締 切 1月10日(定員になり次第締め切ります)

主催・連絡先 船橋障害者自立生活センター

〒273 船橋市湊町1-6-12

・FAX 0474-32-4554

# おかげさまで盛会でした

- 自立センター事務所開設のつどい -

市役所にほど近い船橋市湊町に事務所を設けて三か月、使い易くするための工事も終わりましたので、去る11月27日の午後、船橋中央公民館の講堂を会場にして、事務所開設のつどいが催されました。

催しは第一部の記念講演、第二部のお祝いパーティと行なわれましたが、どちらも100人を越す多数の方々のご出席になり、期待した以上の盛大な会になりました。「変化の時代と障害者の自立」と題した記念講演は、放送大学教授の三ツ木任一先生のお話がわかり易いこともあって、熱心に耳をかたむる人が多く、メモをとりながら聞く人も少なくありませんでした。

つづいて行なわれた開設パーティは、琴と尺八の調べが流れる中で始められ、主催者の宮尾代表が挨拶したあと、宮下将和船橋市助役、櫛田信明船橋市議会議長、高橋修全国自立生活センター協議会副委員長、野田佳彦衆院議員夫人の野田仁実様より、それぞれ心のこもったお祝いのご挨拶がありました。

乾盃は、船橋市の「福祉と緑の都市宣言」にともなって設置された福祉のまちづくり委員会委員長の高木恒雄船橋医師会長に音頭をお願いして、神谷善倫さん提供のタル酒の鏡割りも賑やかに盃を上げ、参加者全員で船橋センターの事務所開設を祝いました。

祝電は、この日お出でになれなかった大橋和夫船橋市長、矢代英大参院議員、丸山一郎全国社会福祉協議会障害福祉部長より頂いた外、郡山市や県内では八街市の自立センターからもメッセージがありました。

パーティはこのあと、日本社会事業大学軽音楽部の皆さんによる軽快なジャズ演奏も交えて、市内の関係各団体の代表を始め、堀利和参院議員の秘書さんや顧問弁護士をかって出て下さっている吉峯さんのスピーチなどがあり、もりあがったムードでつづけられました。

最後にセンターの山本運営委員がお礼を述べ、この日の準備から当日の演出まで、大車輪のお手伝いをして下さった池沢市議の音頭による三本メがきまって、景気よくお開きとなりました。なお、パーティではソロプチミストの会（女性経営者の社会団体）より多額の寄付を頂戴したことも付記させていただきます。ありがとうございました。

# 編 集 後 記

日本も世界も、そして私たち自身にとっても「激動の」という言葉が実感された一年もまもなく終わろうとしています。

来年は、事務局体制を拡充して、活動の輪がさらに大きく広がるように頑張りますので、より一層のご支援とご協力をお願い致します。

尚、当センターの事務所の年末年始の業務の予定は下記の通りです。

年末・・・12月28日まで

新年・・・1月4日から

皆さん、よいお年をお迎えください。

